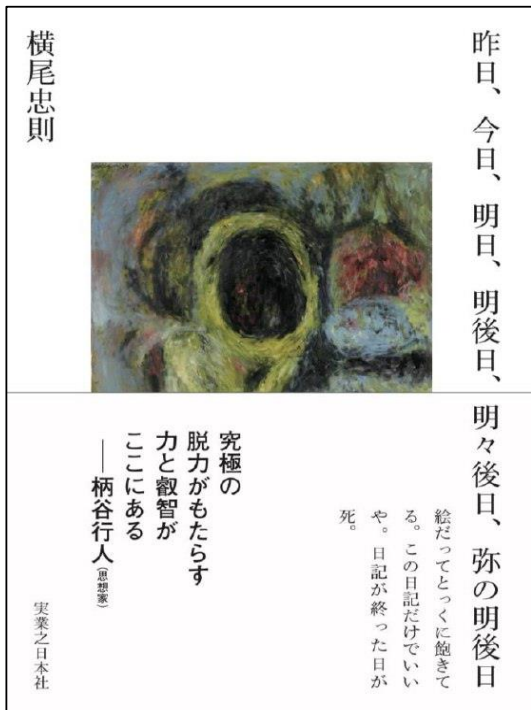


# 横尾忠則、88歳、老齡の脱力日記! 圧巻の568ページ!

## 究極の脱力がもたらす力と叡智がここにある

—— 柄谷行人(思想家)



横尾忠則の知の饗宴とも言える日常が日記に！  
錚々たる文化人が訪れるアトリエ。



絵だってとつくに飽きてる。  
この日記だけでいいや。  
日記が終った日が死。

(本文より)



### 著者／横尾忠則(よこお・ただのり)

1936年兵庫県生まれ。現代美術家。1972年ニューヨーク近代美術館で個展。その後もパリ、ヴェネツィア、サンパウロなど各国のビエンナーレに出品し、国内外の美術館で個展を開催。2012年には兵庫県立横尾忠則現代美術館、2013年には豊島横尾館を開館。主な受賞、授章に毎日芸術賞、ニューヨーク ADC 殿堂入り、紫綬褒章、旭日小綬章、朝日賞、高松宮殿下記念世界文化賞など。令和2年度東京都名誉都民顕彰、2023年日本芸術院会員、文化功労者に選ばれる。著書には小説『ぶるうらんど』(泉鏡花文学賞)、『言葉を離れる』(講談社エッセイ賞)小説『原郷の森』など多数。

実業之日本社 販売本部		電話:03-6809-0495	販売担当印:
		<b>FAX:03-6809-0669</b>	
帖合・貴店印	実業之日本社	著者:横尾忠則	ご注文数
	<b>新刊</b>	<b>昨日、今日、明日、明後日、 明々後日、弥の明後日</b>	4月22日 配本予定
			3月26日 指定必切
ご担当:	様	四六版 予価 3,520円(本体3,200円+税)	ISBN 978-4-408-65153-8
2025. 2			冊